第8課：目の見えない人を癒やすイエス

聖書箇所：ヨハネ 9:1-41

1. 正しいことばに○をつけましょう

正しいことばを丸で囲みましょう：

1. その人は、生まれつき（目が見えなかった ／ 耳が聞こえなかった）。
2. イエスは、世の（光 ／ 戸）です。
3. 癒やされた人は、「私は盲目だったのに、今は（見える ／ 走れる）！」と言った。

2. 合うものを結びましょう

A	B
目の見えなかった人	世の光
近所の人たち	池で洗って、見えるようになった
パリサイ人たち	信じられなかった
イエス	霊的に盲目だった

線で結ぶか、合う記号を書きましょう。

3. はい？ いいえ？

はいなら「○」、いいえなら「×」を書きましょう：

1. イエスは、その人を癒やされましたか。（___）
2. その人は、イエスを礼拝しましたか。（___）
3. 私たちは、毎日、イエスの光が必要ですか。（___）

4. 話し合いの質問

1. イエスが世の光であるとは、どういう意味ですか。

2. この話の中で、別の意味で盲目だったのは、だれですか。

3. 癒やされた人は、イエスについて、何を語っていますか。

5. 暗唱聖句：

ヨハネ 1:6-7 —「神から遣わされた一人の人が現れた。その名はヨハネであった。この人は、光について証しするために来た。...」

ヨハネ 9:25 —「一つのことは知っています。私は盲目であったのに、今は見えるということです。」

6. 絵に色をぬりましょう：

